

令和3年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	次世代医療基盤法に関する国民・患者の理解の増進に必要な経費			担当部局庁	健康・医療戦略推進事務局	作成責任者			
事業開始年度	令和元年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	健康・医療戦略推進事務局	参事官 田中 謙一			
会計区分	一般会計								
根拠法令(具体的な条項も記載)	医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律(平成29年法律第28号)第3条、第5条内閣府設置法(平成11年法律第89号)第4条第3項第7号の4			関係する計画、通知等	健康・医療戦略(平成26年7月22日閣議決定、令和2年3月27日第2期閣議決定)医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する基本方針(平成30年4月27日閣議決定)等				
主要政策・施策	科学技術・イノベーション			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3程度以内)	医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律(以下「次世代医療基盤法」という。)の国民による適切な理解に基づき、データ活用基盤の整備及び情報の利活用がさらに加速・高度化され、健康・医療に関する先端的研究開発及び新産業創出を促進し、もって健康長寿社会を実現することを目的とする。								
事業概要(5程度以内。別添可)	次世代医療基盤法が国民に適切に理解され、産学官による匿名加工医療情報の積極的な利活用を推進するための事業を行う。具体的には、広報活動、啓発活動を通じて、制度に対する国民の理解を深める事業等を行う。								
実施方法	委託・請負								
予算額・執行額(単位:百万円)			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	60	60	54.5	54.4		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
	計		0	60	60	54.5	54.4		
	執行額		-	18	40.5	-			
執行率(%)		-	30%	68%	-				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		#DIV/0!	30%	68%	-				
令和3・4年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目		令和3年度当初予算	令和4年度要求	主な増減理由				
	庁費		54.5	54.4	-				
	計		54.5	54.4	-				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標4年度	目標最終年度
	次世代医療基盤法に基づく医療情報の収集規模	認定匿名加工医療情報作成事業者の収集規模人数	成果実績	万人	-	0	76	-	-
			目標値	万人	-	0	100	900	-
達成度			%	-	0	76	-	-	
根拠として用いた統計・データ名(出典)	医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律についてのガイドライン(平成30年5月、内閣府、文部科学省、厚生労働省、経済産業省)								
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	4年度活動見込
	次世代医療基盤法に関する普及啓発及び匿名加工医療情報の利活用の推進のための説明数	活動実績	件	-	26	23	-	-	
当初見込み		件	-	-	24	25	25		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	3年度活動見込	
	普及啓発・利活用推進のための費用(円) / 説明数	単位当たりコスト	百万円	-	2.3	2.6	2.2		
		計算式	百万円/件	-	60/26	60/23	54.5/25		
政策	-								
	施策	-							

	政策評価	政策評価、新経済・財政再生計画との関係	測定指標	定量的指標		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	中間目標	目標年度
							-年度	-年度	-年度	-年度	-年度
					実績値	-	-	-	-	-	-
					目標値	-	-	-	-	-	-
				定性的指標	目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)				
							施策の進捗状況(実績)				
				KPI (第一階層)		単位	計画開始時	2年度	3年度	中間目標	目標最終年度
							-年度	-年度	-年度	-年度	-年度
					成果実績	-	-	-	-	-	-
					目標値	-	-	-	-	-	-
					達成度	%	-	-	-	-	-
				KPI (第二階層)		単位	計画開始時	2年度	3年度	中間目標	目標最終年度
							-年度	-年度	-年度	-年度	-年度
					成果実績	-	-	-	-	-	-
					目標値	-	-	-	-	-	-
					達成度	%	-	-	-	-	-

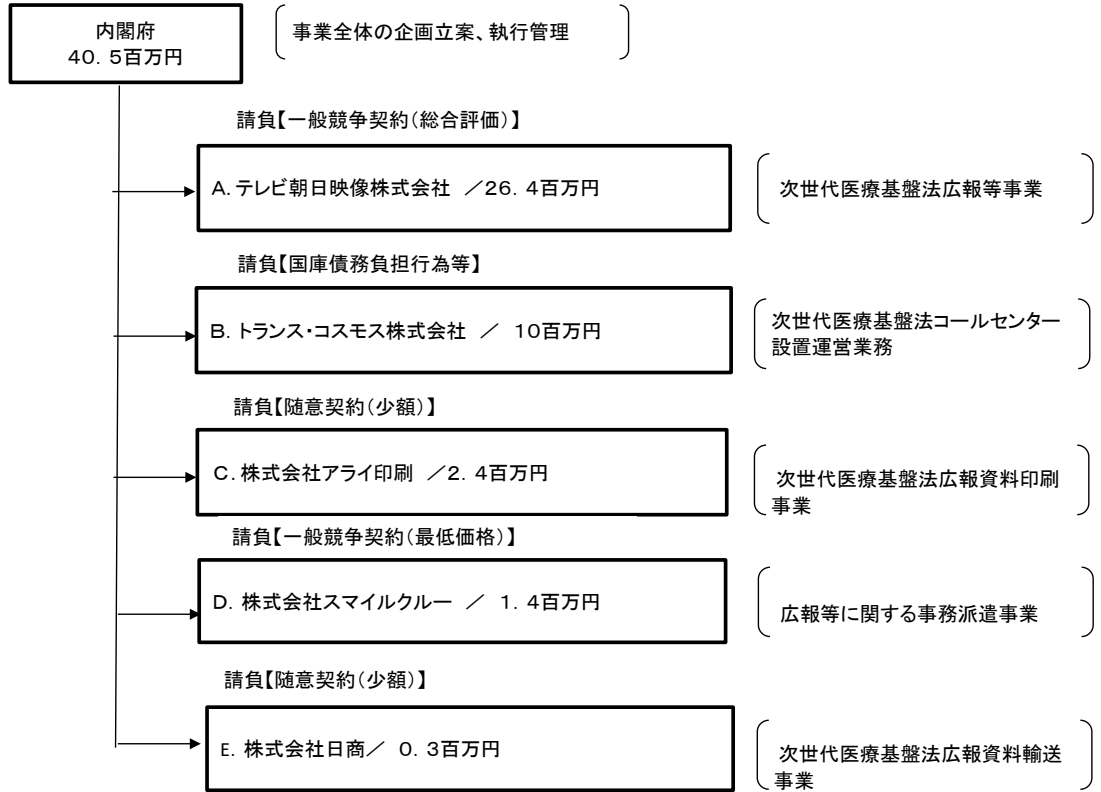
事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	健康・医療・介護データが分散しており、データベースごとに縦割りで活用できる主体が限られている現状において、国民や患者がメリットをより一層実感できるデータ活用基盤の整備が求められている。本事業はオールジャパンのデータ活用基盤の構築に向けて、次世代医療基盤法の円滑な施行を通じて、国民や社会のニーズに応えるものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	本事業は、次世代医療基盤法に基づき、産学官による利活用がさらに加速・高度化する好循環を実現していくために国において実施すべき施策を講ずるものである。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本事業は、次世代医療基盤法の円滑な施行にあたっては、必要性が高いものである。加えて、第2期の「健康・医療戦略」や「成長戦略フォローアップ」(令和元年6月21日閣議決定)において「広報・啓発による国民の理解の増進を行うとともに、幅広い主体による匿名加工医療情報の医療分野の研究開発への利活用を推進する」と盛り込まれている。従って、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	少額案件や事業2年目以降の国庫債務負担行為を除き、一般競争入札や企画競争により、競争性を確保するなど、支出先の選定は妥当である。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	一般競争入札等により、経費の効率化に努めていることから妥当である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	再委託については、再委託の方が効率的であるなど、真に必要なものに限っており、合理的である。
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	費用・用途は、広報活動、啓発活動の内容に則し、真に必要な経費に限定されている。
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	一部契約において、落札率が低くなったものがあつたため、不用が出たものである。	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	第1号の認定匿名加工医療情報作成事業者の認定が、令和元年12月であつたため、医療情報の収集は今後進んでいく見込みである。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	見込みよりも多くの事業を機動的に実施できている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	作成された成果物は、認定匿名加工医療情報作成事業者に送付し、当該事業者の事業実施に当たって活用されるなど、広報・啓発に役立てられている。

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・改善結果	点検結果	契約に当たって、一般競争入札や企画競争により、競争性を確保するとともに、経費の効率化に努めている。	
	改善の方向性	引き続き、競争性の確保、経費の効率化に努めることとし、認定匿名加工医療情報作成事業者や医療情報取扱事業者等のニーズも踏まえつつ、事業の効率的・効果的な実施を図っていく。	
外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施、予算の適切かつ効率的な執行に努めること。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
現状通り	所見の通り、引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効率的かつ適正な執行に努めることとする。		
備考			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年度	-		
平成23年度	-		
平成24年度	-		
平成25年度	-		
平成26年度	-		
平成27年度	-		
平成28年度	-		
平成29年度	-		
平成30年度	-		
令和元年度	内閣府 - 新31 - 0011		
令和2年度	内閣府 - 0142		

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何をやっているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.テレビ朝日映像株式会社			B.トランス・コスモス株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	プロデューサー人件費等	2.5	設置運営費	コールセンター設置運営	10
制作費	動画作成等	20.4			
管理費	制作管理等	3.5			
計		26.4	計		10
C.株式会社アライ印刷			D.株式会社スマイルクルー		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	次世代医療基盤法広報資料印刷事業	2.4	雑役務費	広報等に関する事務派遣事業	1.4
計		2.4	計		1.4
E.株式会社日商			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
輸送費	次世代医療基盤法広報資料輸送事業	0.3			
計		0.3	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	テレビ朝日映像株式会社	5010401018924	次世代医療基盤法広報等事業	26.4	一般競争契約 (総合評価)	2	-	予定価格が類推されるおそれがあるため、落札率は記載していない。

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	トランス・コスモス株式会社	3011001041302	次世代医療基盤法コールセンター設置運営業務	10	国庫債務負担行為等	-	-	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社アライ印刷	6010901000777	次世代医療基盤法広報資料印刷事業	2.4	随意契約 (少額)	-	-	

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社スマイルクルー	1020001094146	広報等に関する事務派遣事業	1.4	一般競争契約 (最低価格)	5	-	予定価格が類推されるおそれがあるため、落札率は記載していない。

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社日商	1190001003602	次世代医療基盤法広報資料輸送事業	0.3	随意契約 (少額)	-	-	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	B	トランス・コスモス株式会社	3011001041302	次世代医療基盤法コールセンター設置運営業務	49.9	随意契約 (その他)	-	-	